



18000-XNRC-K2S0 SPORTS EXHAUST SYSTEM

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

本製品は一般公道上でご使用いただく為、保安基準に適合するよう、開発・製造しております。

《交換用マフラー事前認証制度によって認定登録された商品です。》

！ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。

2. 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。

[適合車種] CIVIC TYPE R 6BA-FL5

※本製品は、84111-XNRC-K1S0 CARBON REAR BUMPER
DIFFUSERとの同時装着用です。

もしくは、18000-XNRC-K0S0 SPORTS EXHAUST SYSTEM
及び18000-XNRC-K1S0 SPORTS TITANIUM EXHAUST
SYSTEMに付属のマフラーがニッショウが既に装着している車両のみ装着が可能です。

[性能等確認済表示番号] JQR 30243014
K20Ct

3. 適合車種に正しく装着された場合は、改造申請不要です。

本製品は、第一種後付消音器性能確認済マフラー（*）です。

性能等確認済表示番号プレートはサイレンサー下面に付いています。

JQR 30243014
K20Ct

（*）第一種後付消音器性能確認済マフラー

国土交通省が認可した審査機構で、近接騒音、加速走行騒音を試験確認されたマフラーです。
持込登録時や車検時にはこの性能等確認済表示番号プレートを確認されます。

この取付・取扱説明書は、組み付け後・納車時に必ずお客様にお渡し下さい。

次ページに続きます

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部

【営業時間10:00~12:00、13:00~17:00】

（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

⚠ ご注意

4. 本製品の車両への取り付け及び純正部品の脱着については、サービスマニュアルと本書に従って、ホンダディーラーや自動車整備工場で行って下さい。
5. 本製品のホンダ純正用品との同時装着の可否については、原則として未確認です。
6. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
7. 本製品を指定以外の車に取り付けますと保安基準に適合しなくなり、車検に合格しなくなるばかりか大変危険ですのでお止め下さい。
8. 組み付け不良・外れ・経年劣化等により、マフラーの性能を十分に果たさないと判断された場合、車検に合格しないことがあります。販売店に相談し新品に交換するなど行って下さい。

取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

【火傷に注意】

1. エンジンがかかっているとき、および停車直後のマフラー本体は非常に高温となります。特にテールパイプ部は車体の外に露出しているため体に触れやすく、触れると火傷の危険がありますので十分に注意して下さい。また、停車する際は近くに燃えやすいものが無いことを確認して下さい。

【排気ガスに注意】

2. 自動車の排気ガスには人体に対して有害な成分が含まれています。直接、排気ガスを吸い込まないようにして下さい。
3. アイドリングをしたまま仮眠をしたり、閉め切った車庫の中でエンジンをかけ続けたりすると、一酸化炭素中毒を引き起こす危険性があるため行わないで下さい。

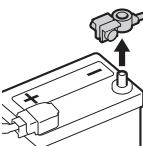
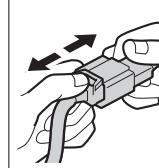
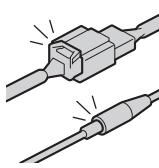
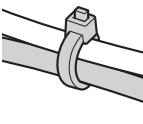
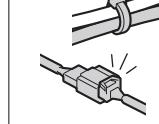
【取り扱いの注意】

4. 車体の保管場所の状態（塩分や湿気の多い場所等）や運転状況によって、マフラーが腐食して穴があき消音性能が低下する場合があります。そのまま使用を続けると排気ガス漏れを起こして大変危険です。直ちに修復等を行って下さい。
5. 本製品は鋳びにくいステンレス材を用いて製作されていますが、マフラーの高温による負荷のもとでは鋳びや劣化が早まることがあります。
6. 車高を極端に下げる改造を行うと、凹凸路面や縁石などの突起物にマフラーが接触して破損する恐れがあります。法規で定める最低地上高（90mm）を確保し、十分注意して運転して下さい。
7. 洗車の際に排気管の出口より水が入らないように注意して下さい。マフラー内部に水が溜まると、吸音材が本来の性能を発揮できずに十分な消音ができなくなります。また、長時間のアイドリングや空ぶかしも、エンジンの燃焼ガスに含まれる水蒸気によってマフラー内に水が溜まりやすくなる原因となりますので行わないで下さい。
8. 定期的にボルト・ナット類の緩み、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【取り付け上の注意事項】

取り付け作業を安全かつ確実に行う為、必ずこの注意事項はお守り下さい。

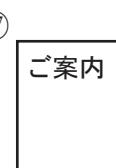
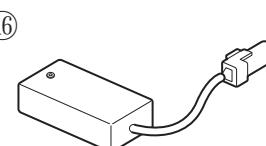
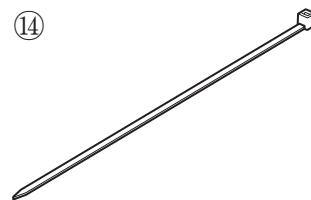
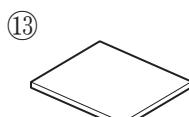
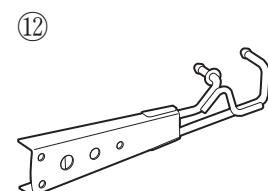
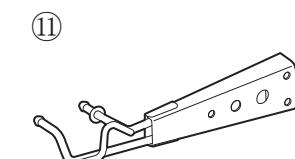
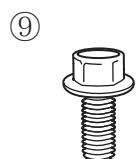
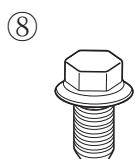
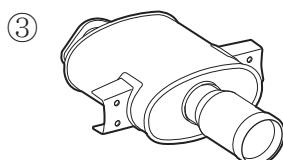
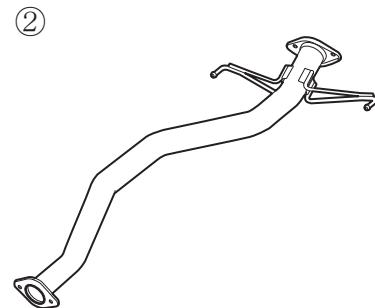
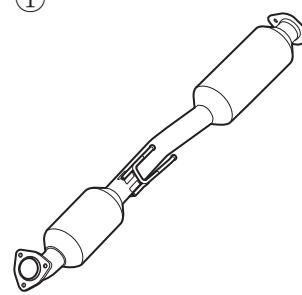
1. 作業を始める前に注意事項をよくお読みになり、十分理解した上で、正しい取り付けを行って下さい。
2. 本書の記載事項を守らなかった為に発生した不具合は、クレームの対象外となります。
3. この取付・取扱説明書に記載されている「危険」「警告」「注意」は絶対にお守り下さい。

 <p>ショート防止のため、バッテリーのマイナス端子を必ず外すこと</p>	 <p>ボルトやナットを締め付ける際は、ハーネスを噛み込んだり、傷を付けないこと</p>	 <p>穴をあける際は、裏側の部品に傷を付けないこと</p>
 <p>断線やコネクタが外れる恐れがあるため、ハーネスを強く引っ張らないこと</p>	 <p>コネクタの接続を外す際は、コネクタ本体を持ってロックを外すこと</p>	 <p>コネクタやターミナル端子の接続は、ロックするまで確実に差し込むこと</p>
 <p>ハーネスはたるまないよう固定し、結束バンドの余長をカットすること</p>	 <p>バッテリーのマイナス端子を接続する前に、取り付けに不良がないことを再度確認すること</p>	 <p>作業完了後、車両のランプやワイパー等の電装システムが正常に作動することを確認すること</p>

【構成部品表】

取付・取扱説明書の【性能等確認済表示番号】とサイレンサー本体の【認定プレート】の番号が同一か、確認して下さい。

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	中間パイプA	1
②	中間パイプB	1
③	リアサイレンサー	1
④	ガスケット エキゾーストパイプ（ブラック）	1
⑤	ガスケット エキゾーストパイプ（シルバー）	2
⑥	セルフロックナット（M10）	7
⑦	セルフロックナット（M8）	4
⑧	フランジボルト（M10×20）	4
⑨	フランジボルト（M8×20）	4
⑩	ワッシャー	8
⑪	ステープラケット（L）	1
⑫	ステープラケット（R）	1
⑬	エプトシーラー（90mm×70mm）	4
⑭	結束バンド（300mm）	4
⑮	グロメット	1
⑯	キャンセラー	1
⑰	WEB取説ご案内シート	1



本書本文中の使用部品番号は構成部品表に準じます。

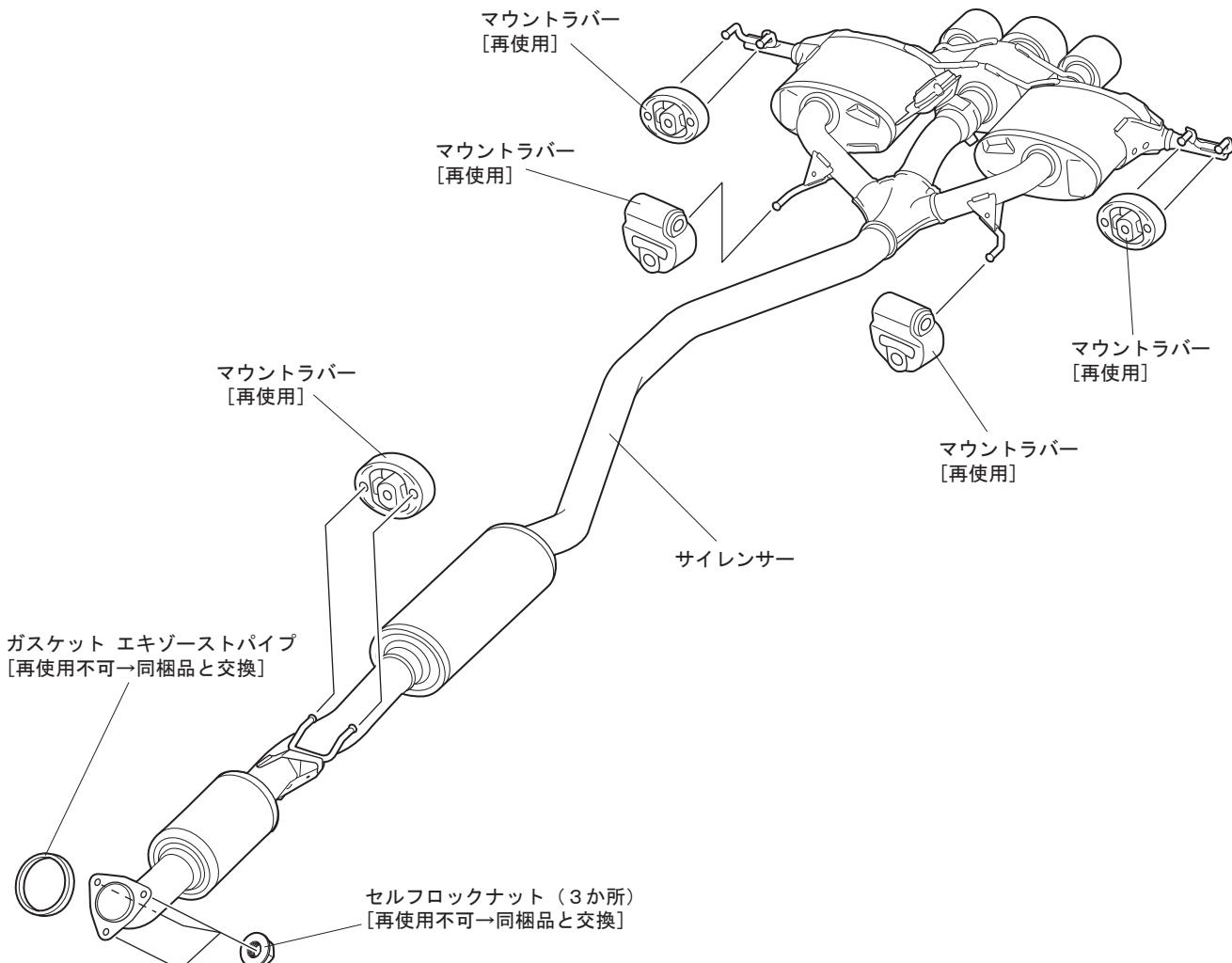
【必要工具】

- ・ドライバー + ・ソケットレンチ 10 mm、12 mm、14 mm ・トルクレンチ
- ・エクステンションバー ・メガネレンチ 12 mm、14 mm ・ラチェットレンチ
- ・クリップリムーバー ・ハサミ ・ニッパー

I. 取り付け準備

- 《注意》
- ・サイレンサーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 - ・ボルト・ナット類が鋸び付いて緩みにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等で緩みやすくしてから作業を行うこと。
 - ・素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
 - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. テールゲートを開け、バッテリーのマイナス端子を外し、放置する。
(サービスマニュアル参照)
2. 車両をリフトアップまたはジャッキアップする。
(サービスマニュアル参照)
※ジャッキアップの際は、リジットラックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。
3. リア フロア アンダー カバーを取り外す。
(サービスマニュアル参照)
4. サイレンサーを取り外す。
(サービスマニュアル参照)
※取り外したマウントラバーは再使用する為、紛失や破損に注意すること。

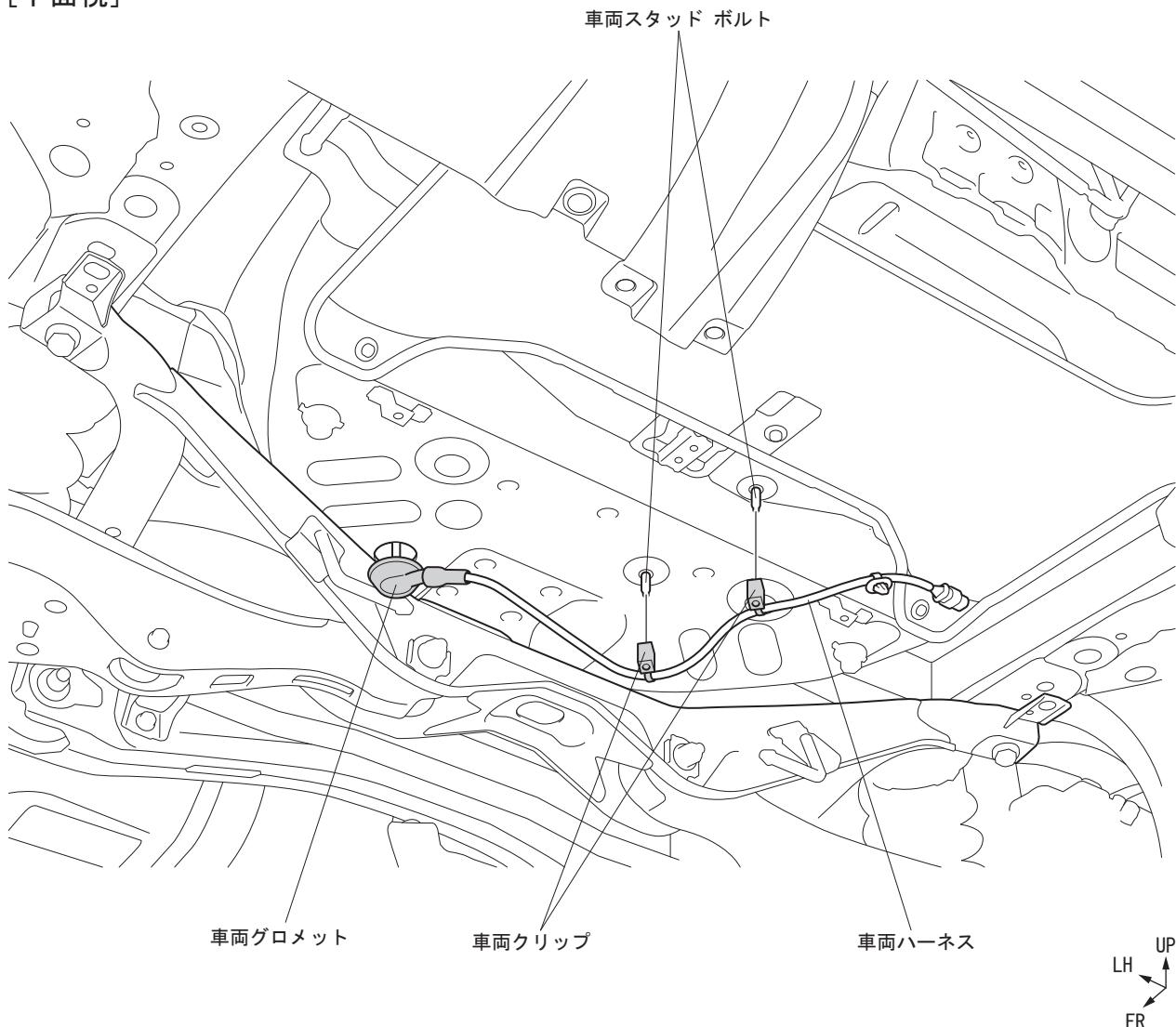


II. 無限 スポーツエキゾーストシステムの取り付け

- 《注意》
- ・無限 スポーツエキゾーストシステムおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 - ・素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
 - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・マウントラバーを脱着する際に潤滑油を使用した場合は、作業後、油分を完全に除去してマウントラバーが動かないことを確認すること。

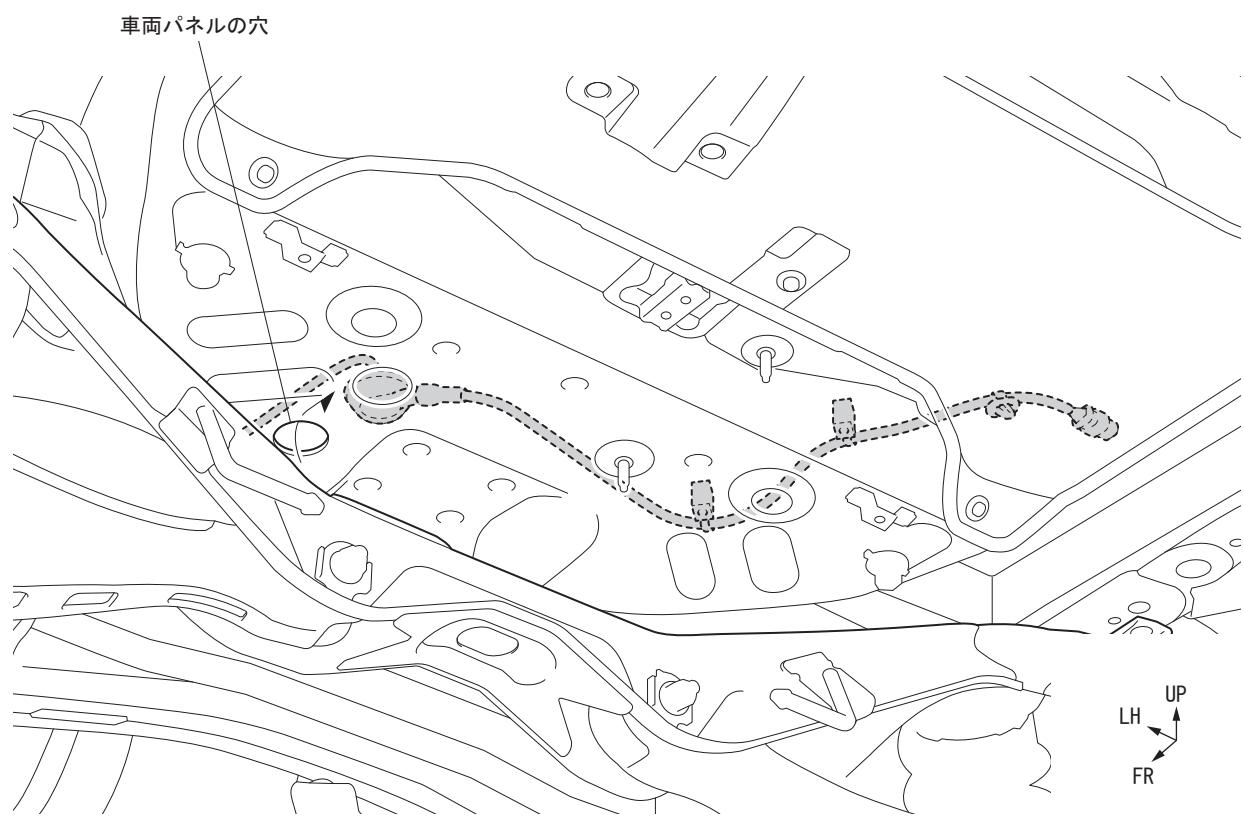
1. 車両クリップ 2か所と車両グロメット 1か所を外し、車両ハーネスをフリーにする。

[下面視]



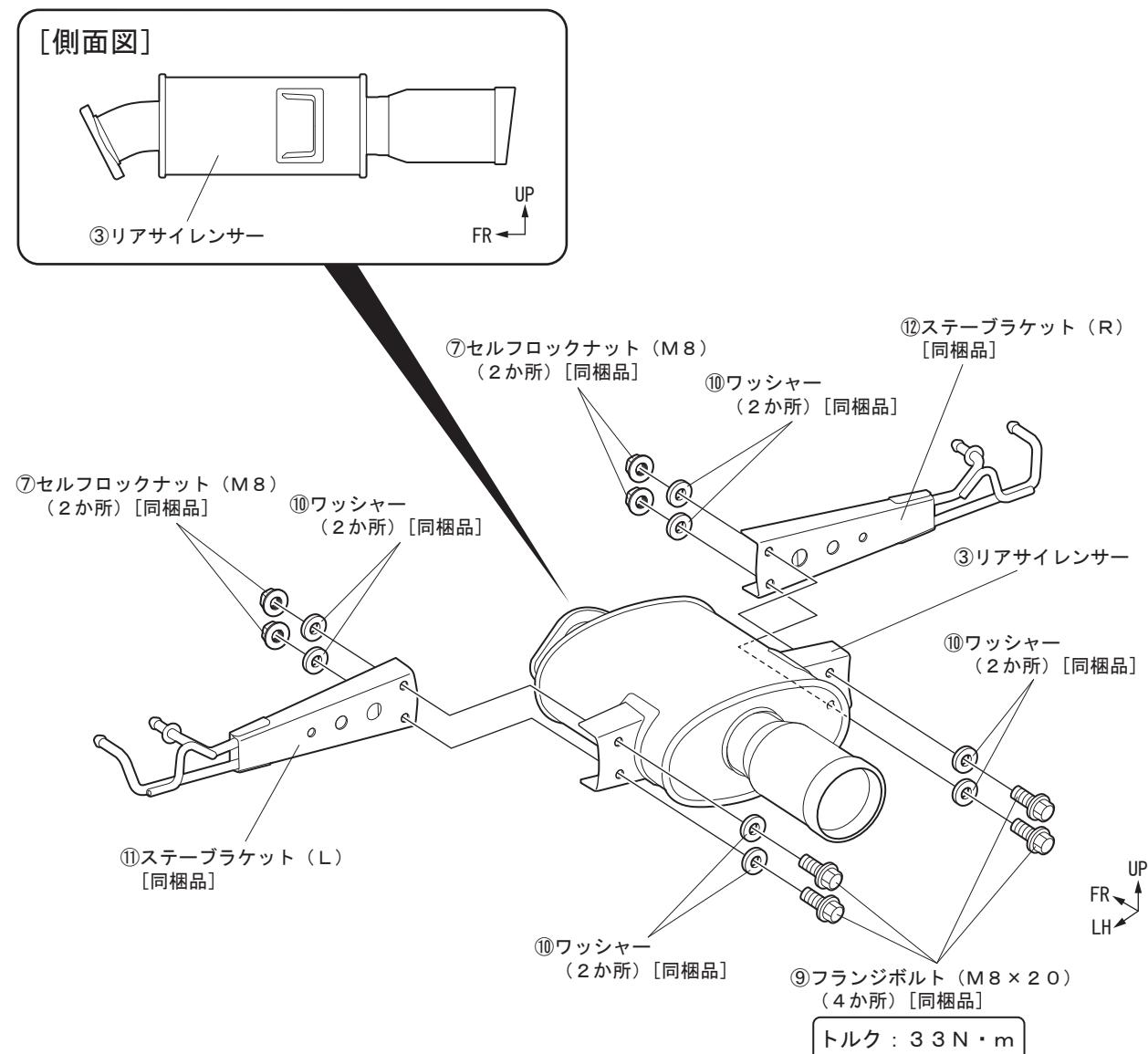
2. 車両ハーネスを車室に通す。

[下面視]



3. ⑪ステーブラケット (L) と⑫ステーブラケット (R) を③リアサイレンサーに取り付ける。

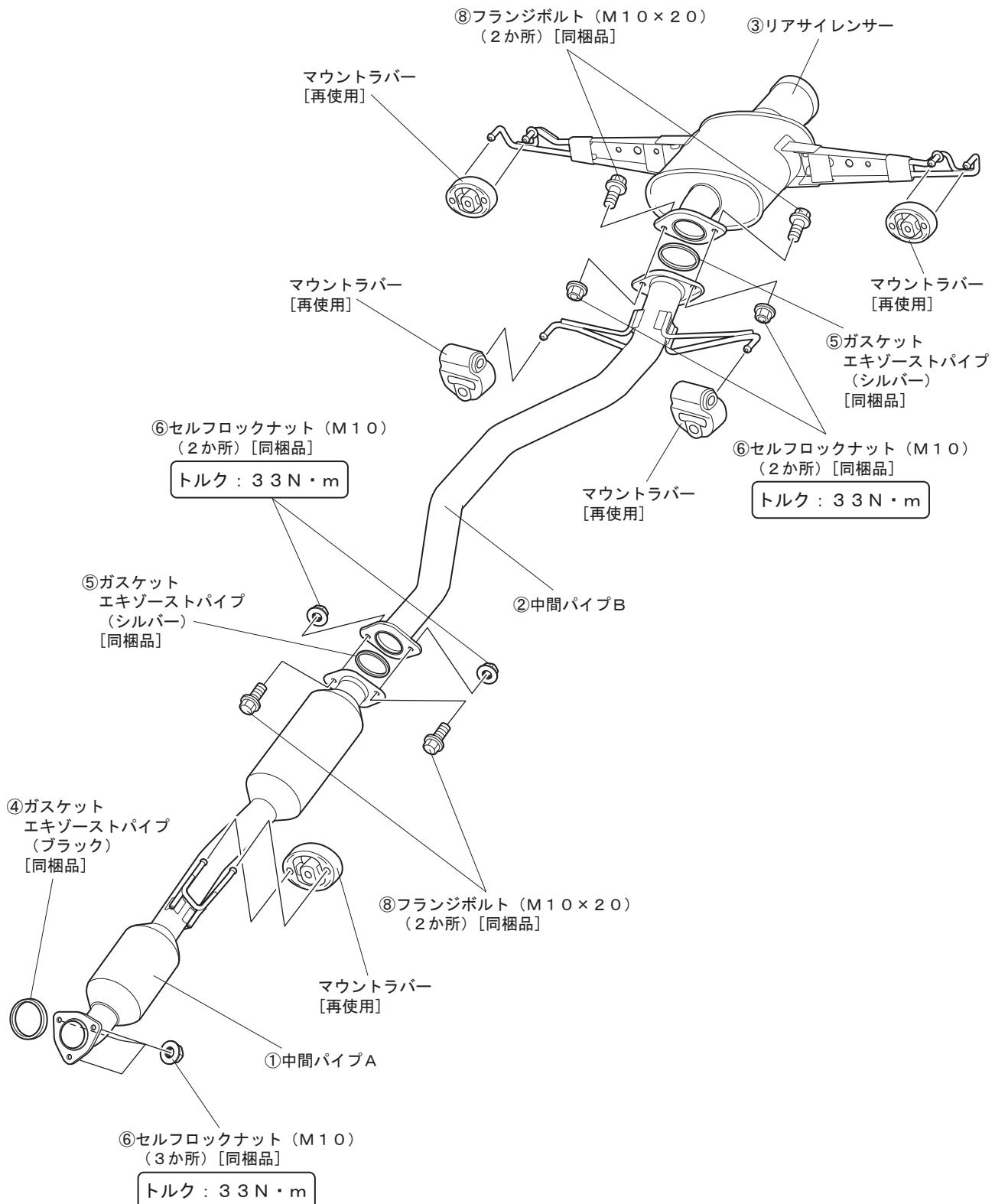
※⑪ステーブラケット (L) と⑫ステーブラケット (R) の取り付け方向に注意すること。



4. 取り外しと逆の手順で無限 スポーツエキゾーストシステムを取り付ける。

※再使用するマウントラバーの取り付け方向に注意すること。

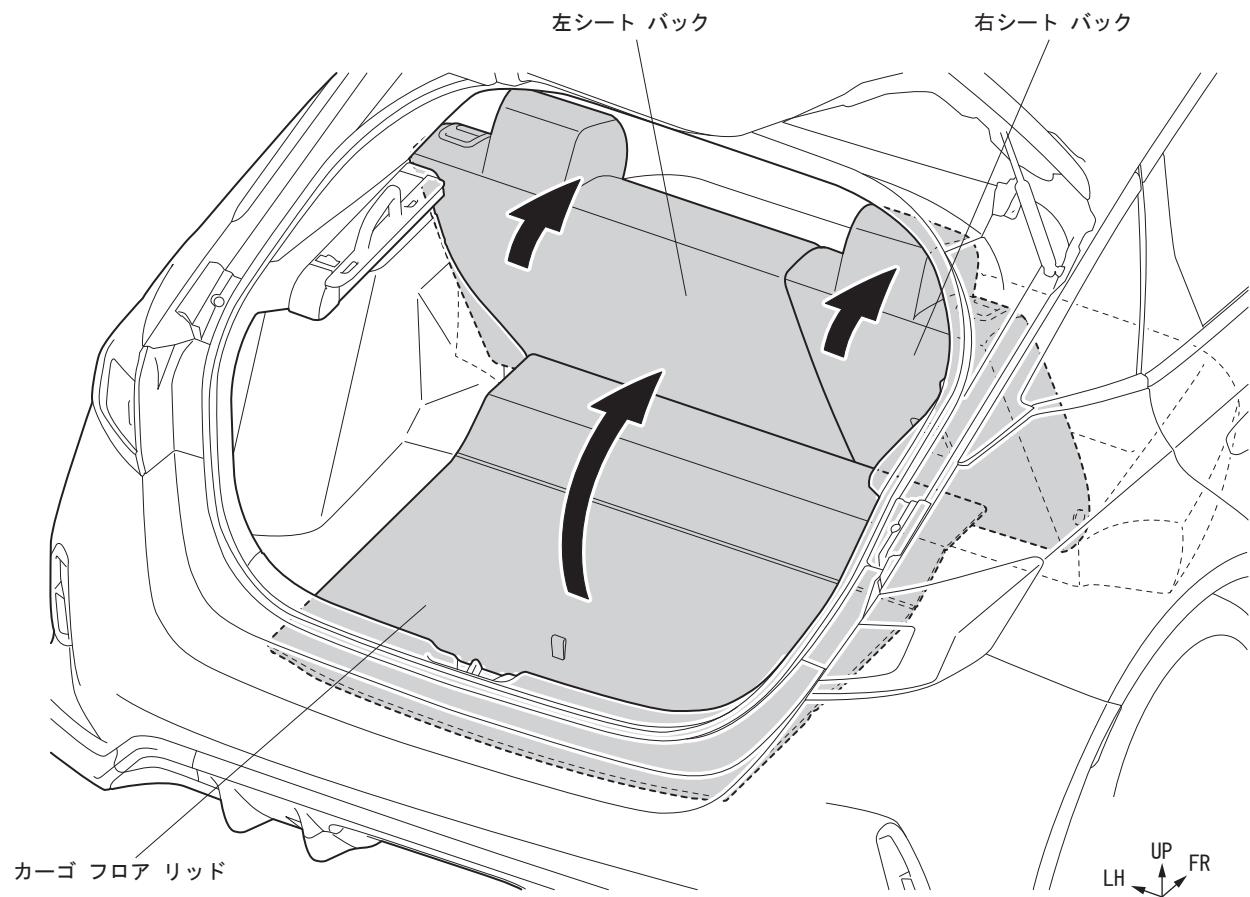
※ガスケット エキゾーストパイプの組み間違いに注意すること。



5. 無限 スポーツエキゾーストシステムの取り付け状態に不良がないか確認する。

6. リア フロア アンダー カバーを復元する。 (サービスマニュアル参照)

7. 車両をリフトダウンまたはジャッキダウンし、テールゲートを開ける。
8. 左右のリア シートバックを車両前方へ倒し、カーゴ フロア リッドを開ける。



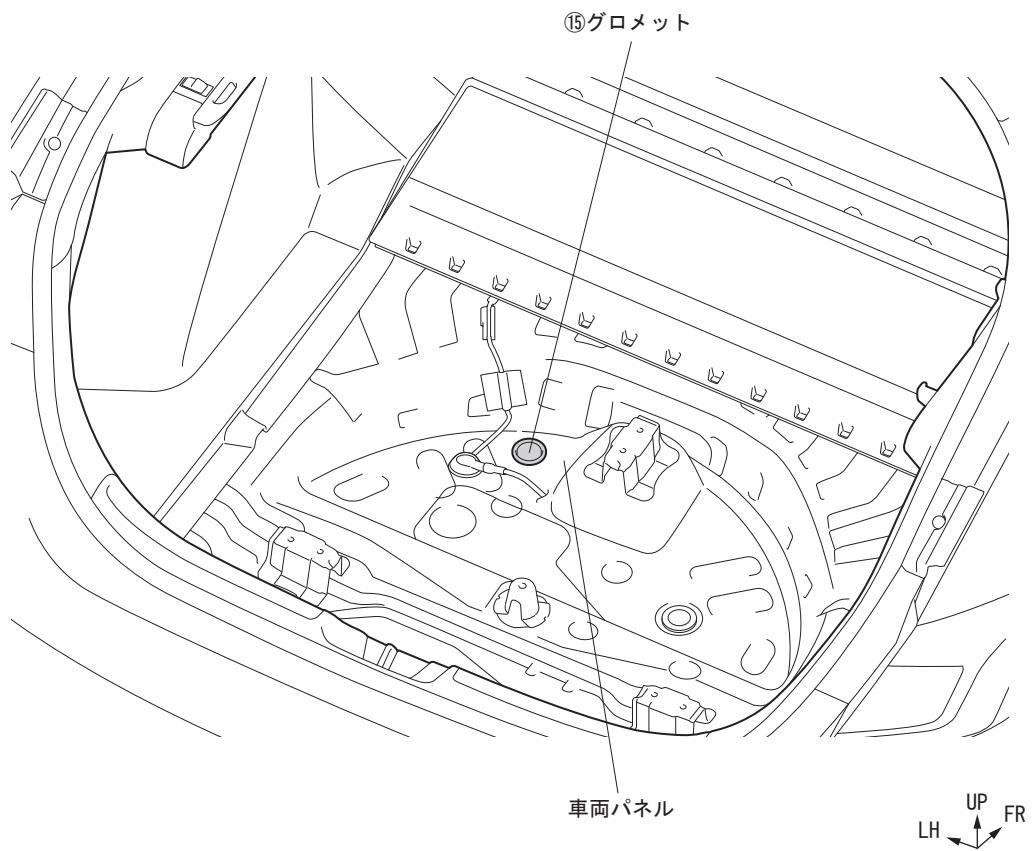
9. 車両パネルに⑯グロメットを取り付ける。

[使用部品]

⑯ (1)



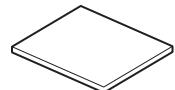
グロメット



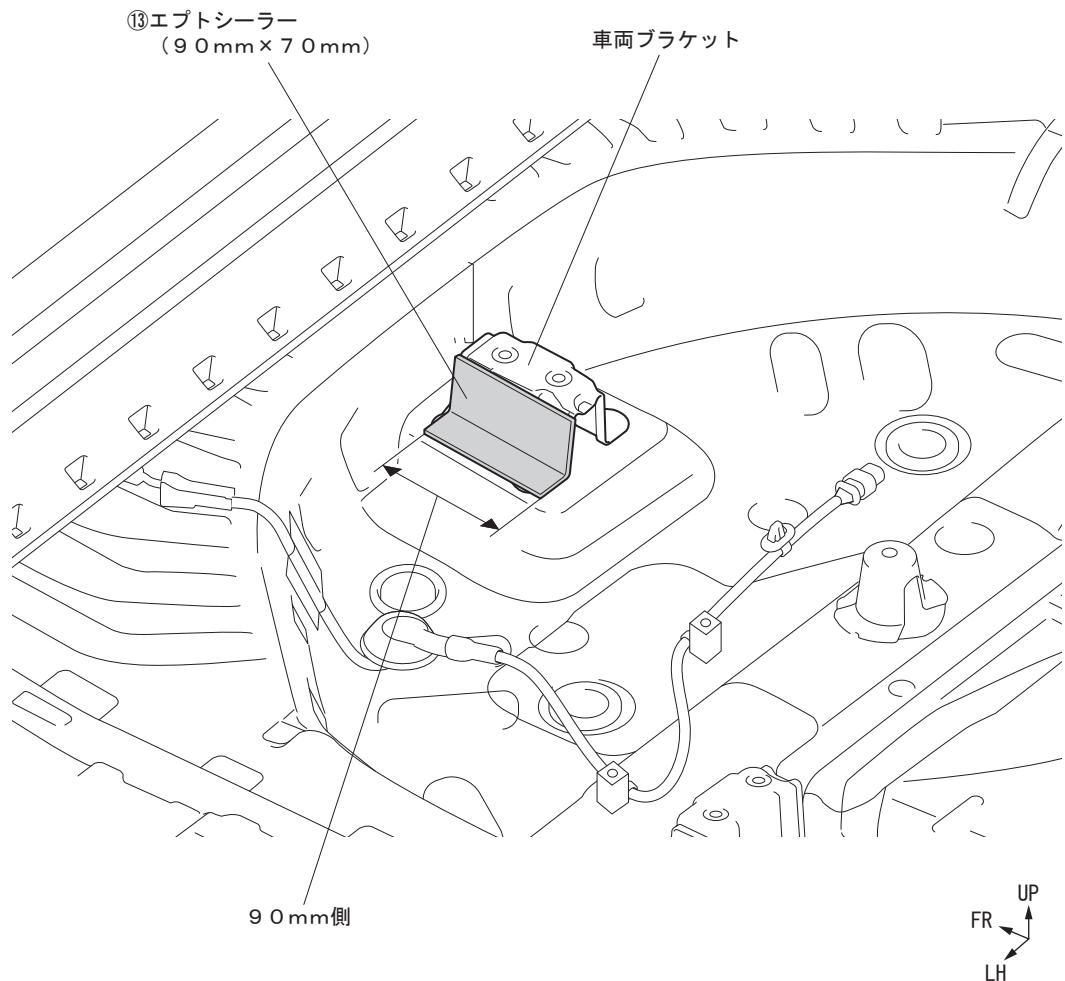
10. 車両ブラケットの⑬エプトシーラー (90 mm×70 mm) 貼り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
11. 車両ブラケットの形状に合わせて図示位置に⑬エプトシーラー (90 mm×70 mm) 1枚を貼り付ける。
 ※⑬エプトシーラー (90 mm×70 mm) の貼り付け向きを間違えないように注意すること。

[使用部品]

⑬ (1)



エプトシーラー
(90 mm×70 mm)



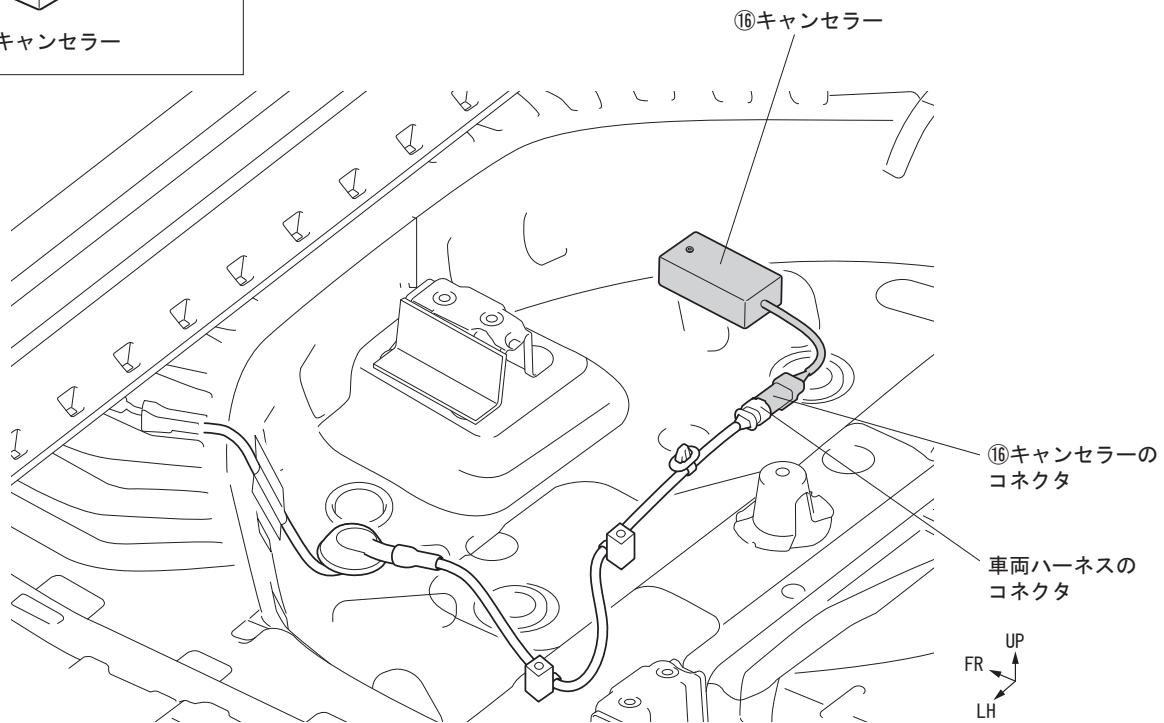
12. ⑯キャンセラーのコネクタに車両ハーネスのコネクタを接続する。

[使用部品]

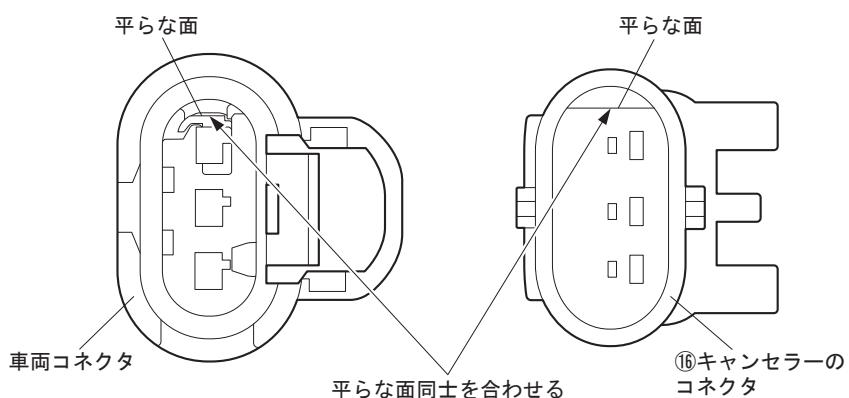
⑯(1)



キャンセラー



※コネクタの向きに注意し、接続すること。



13. バッテリーのマイナス端子を接続する。(サービスマニュアル参照)

※エンジンを始動させ、ドライブモードスイッチをSPORTSモード、または

+Rモードで⑯キャンセラーが点灯することを確認すること。

(エンジン始動後数秒間光ります。常時点灯ではありません。)

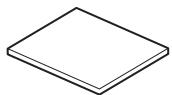


14. ⑬エプトシーラー (90mm×70mm) 1枚を2等分し、車両クリップ2か所に貼り付ける。

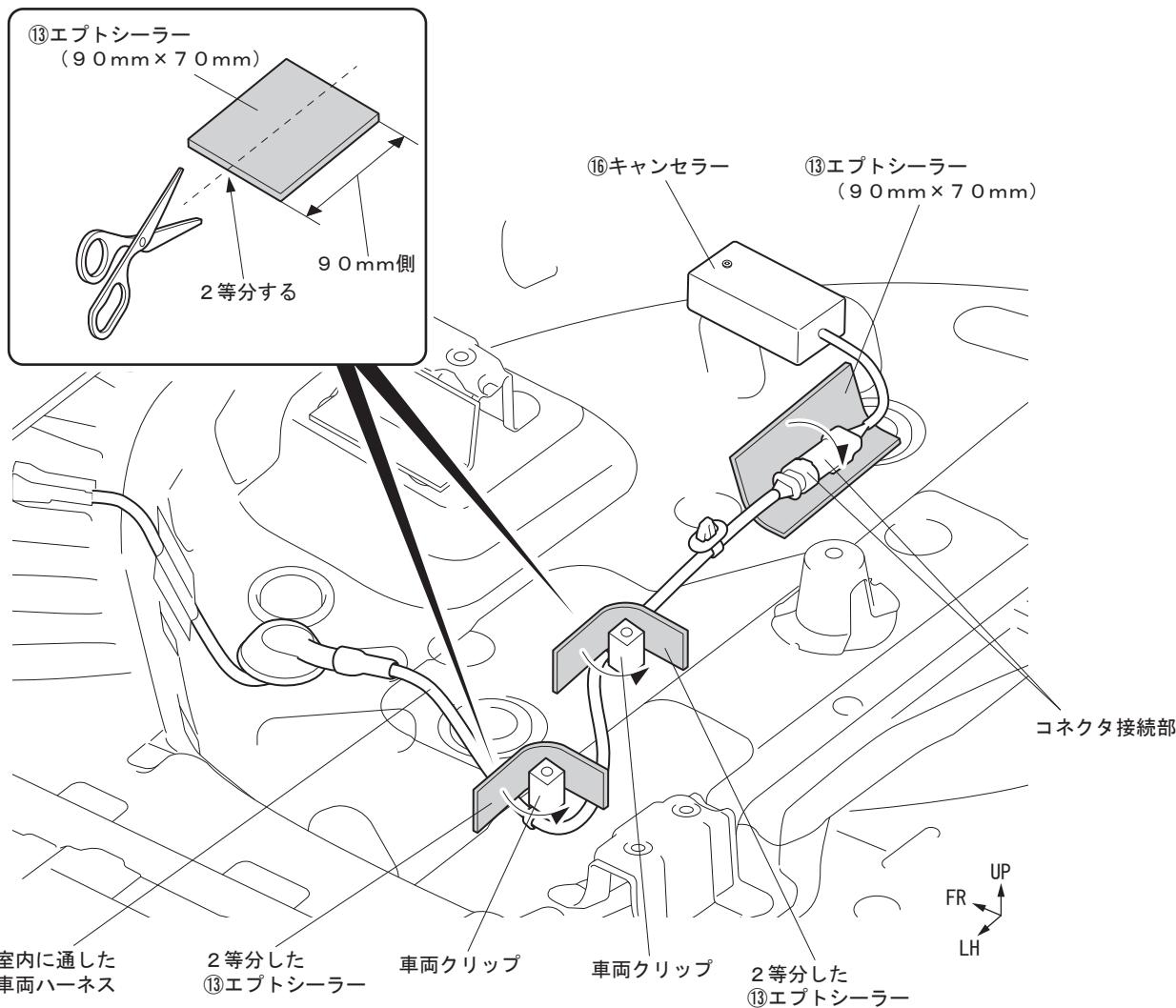
15. コネクタ接続部に⑬エプトシーラー (90mm×70mm) 1枚を貼り付ける。

[使用部品]

⑬ (2)



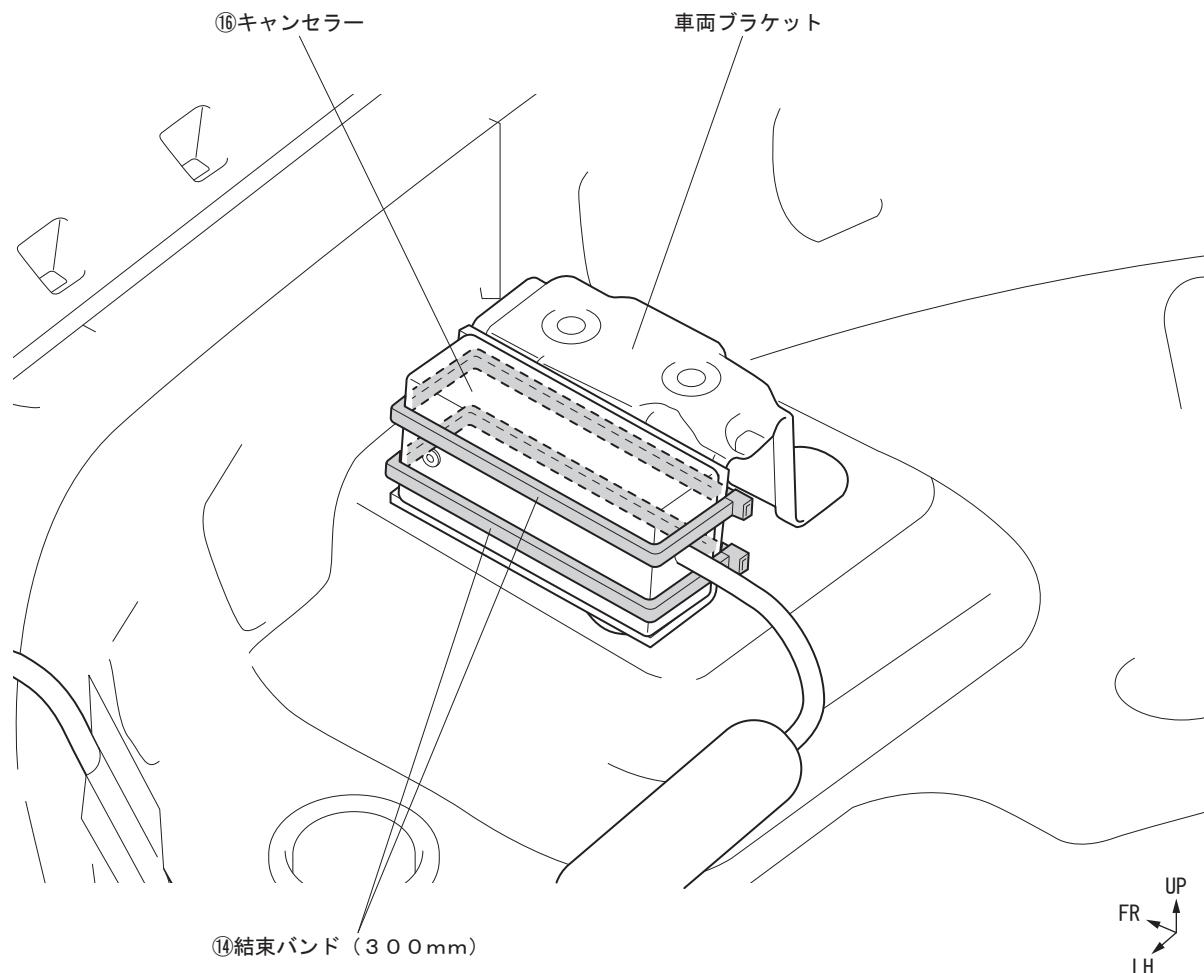
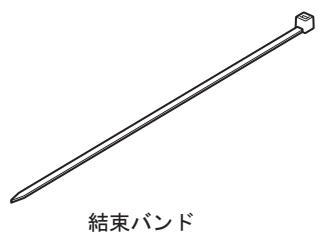
エプトシーラー
(90mm×70mm)



16. ⑯キャンセラーを⑭結束バンド (300mm) 2本で車両プラケットに固定する。

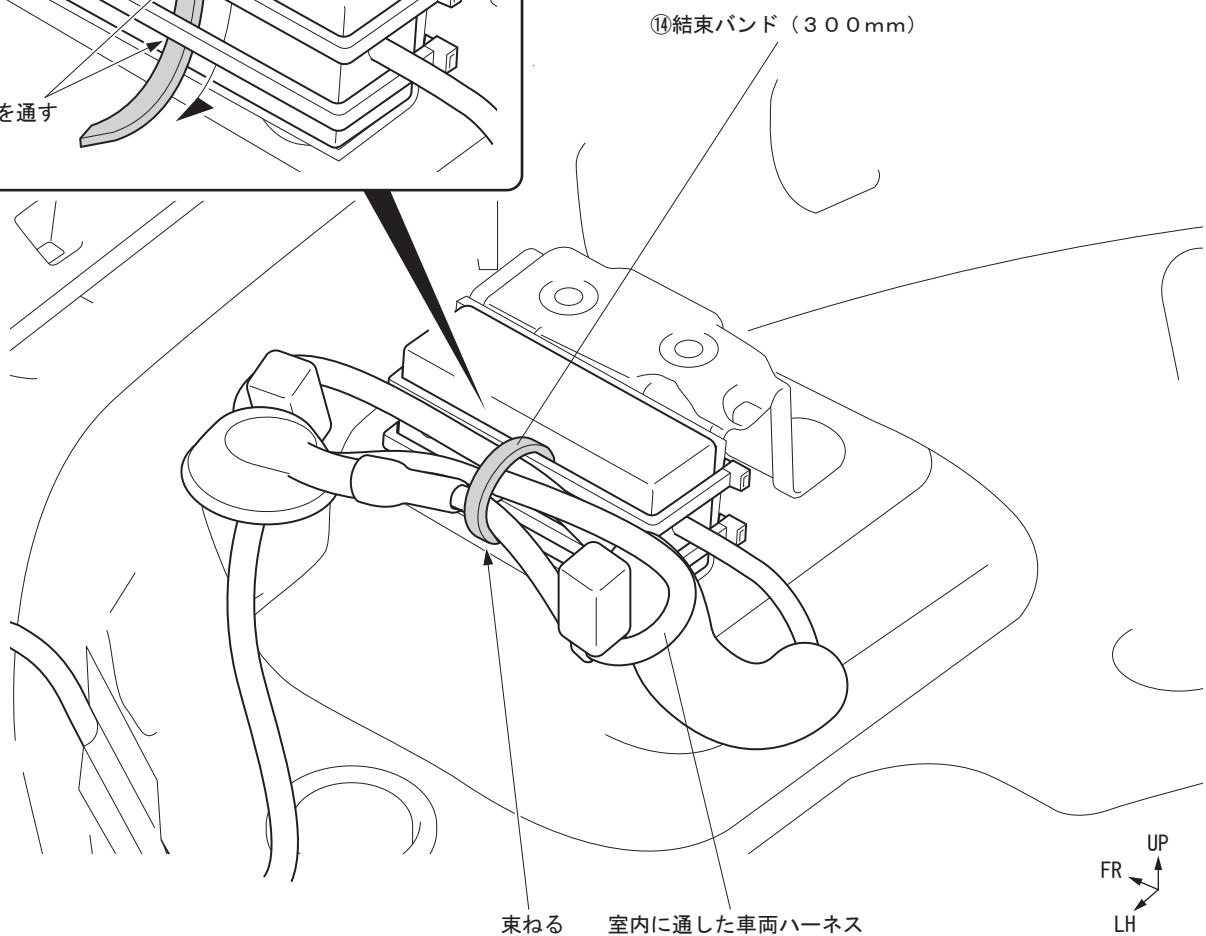
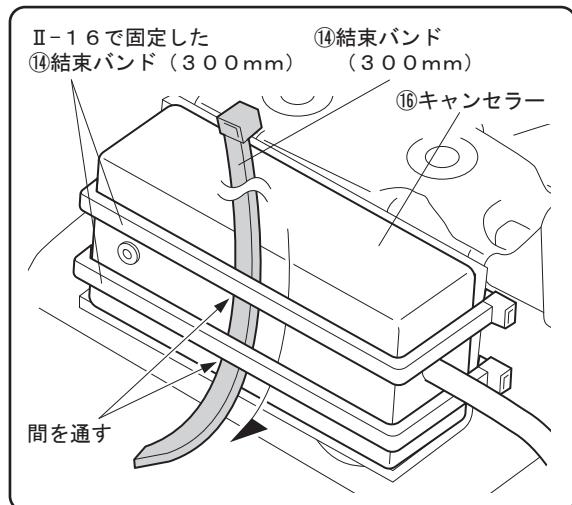
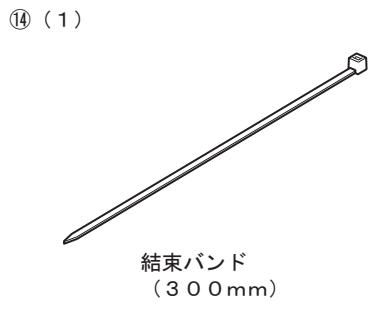
[使用部品]

⑭ (2)



17. 室内に通した車両ハーネスを束ね、⑭結束バンド（300mm）1本で図示位置に固定する。
 ※ハーネスに必要以上の曲げ、引っ張りがないように注意すること。
 ※⑬エプトシーラー（90mm×70mm）1枚と⑭結束バンド（300mm）1本が余ります。他に雑音等気になる所に使用して下さい。

[使用部品]



18. カーゴ フロア リッドを閉め、左右のリア シートバックを復元する。
 19. 取り付け状態に不良がないか確認する。